

歓迎しない会ニュース NO.21

発行：キャンプ座間への米陸軍第1軍団の移駐を歓迎しない会 代表：伊澤多喜男

連絡先：TEL/FAX042(741)0232 <http://www.ne.jp/asahi/gundan/kangei-shinaikai/>

4・11ポール飛び込み緊急抗議集会開催 5番ホール使用中止に

4月8日新磯野西公園へのゴルフボール飛び込みがあり、急遽11日の集会開催を事務局会議で決定しました。会員の皆様には、連絡など事前に充分お伝えする時間がなく、申し訳ありませんでした。改めて、開催に至る経過、その後の対応について今号にてご報告させていただきます。（3、4ページ）

11日（日）の集会開催後、14日（火）から米軍は、ゴルフ場5番ホールの使用中止を決定しました。今回ボールが飛び込んだ新磯野西公園に沿って防球ネットを新設することも合わせて決まりました。1番ホールからの飛び出しもあることを考えると、抜本的で充分な対策とは言えませんが、具体的なこれらの対策を引き出せたことは大きな成果です。急遽開催した抗議集会に集ったおおぜいの市民の意志がこの結果を引き出したのです。



ニュースNO.21の内容

P1 4・11ポール飛び込み緊急抗議集会開催
5番ホール使用中止に

P2 学習会「米軍再編と自衛隊」報告/基地めぐり

P3,P4ゴルフボール飛び出し問題

P5 各地の動き/座間市/韓国

P6 当面の活動



ポール飛び込み緊急抗議集会アピール

4月8日、ここ新磯野西公園にキャンプ座間ゴルフ場からボールが飛び込み、遊んでいた保育園児の近くに落ちました。昨年5月15日、まさにこの場所、この公園で遊んでいた小学生の顔にボールが当たり怪我をする事件が起こりました。何度も繰り返すのでしょうか。1年近く経つのに、いまだに飛び出しが止まないのであります。この1年間に飛び出したボールは、確認できたものだけで144個に上っています。相武台中学校、ふれあい広場、そして、ここ新磯野西公園など、子どもが安心して学び、遊べるはずの場所が、いつ弾丸のようなボールが飛び込んでくるかわからない危険に晒されているのです。

これまでの再三の抗議にもかかわらず、有効な対策は講じられず、当面の対策としているゴルフクラブの規制さえ守られていません。2月、米軍は相武台中学校側に設置されている防球ネットを延長することを発表しました。しかし、今日現在、着工の気配すらありません。今回のボール飛び込みは、工事が完了するまでの対策として5番ホールのティーグランドを移転したためです。どんなことをしてもボールは飛び出すのです。今まで、重大な事故が起っていないのが不思議なくらいです。

今日、私たちはキャンプ座間ゴルフ場に隣接するこの公園に集い、二度と子どもたちを危険に晒すことがないよう、ボールの飛び込みに対し強く抗議し、抜本的な対策を求めて声を上げていくことを確認しました。基地はいらない！ゴルフボールもいらない！米軍はゴルフ場の利用を即刻中止せよ！基地のない平和な地域を取り戻すため、これからも共に行動ていきましょう。

2009年4月11日
ボール飛び込み緊急抗議集会参加者一同

▽基地めぐり▲3月29日（日）▽実施報告▲

（朝9時集合）

相武台前駅

お天気にも恵まれました。

富士山公園

富士山公園とキャンプ座間を隔てるフェンス沿いを、基地の南側に向いて歩いていきました。公園内は、とても起伏の激しい丘陵コースです。木立の隙間から、司令部の建物を上から眺めることができました。



番神水

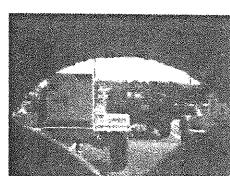


番神水の水源地から座間公園に向けての基地の脇の道は、誰が名付けたのか“平和の小径”と呼ばれています。その道を抜けると、“平和坂”という古い碑が建っています。大正11年に改修したのを記念するものですから、そこが“平和坂”と呼ばれるようになったのは、かなり古くからだとわかります。

座間公園

座間公園から基地の西脇を歩きました。去年のハロウィンで米軍が大変迷惑な騒音を発した野球場や、陸自の第4施設群を横目にモータープールのある場所まで北上していきました。左手を眺めると丹沢山系の連山や相模川が流れる広い平野がよく見えます。「歩いてみると、米軍は一等地に居座っていることが良くわかるね！」

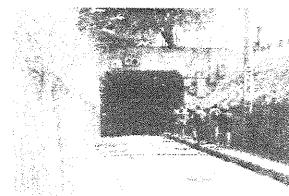
モータープール



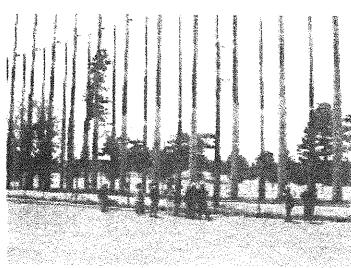
モータープールには第1軍団前方司令部のハンバーがずらっと並んでいました。昨年これが入ってきてしまったんですね。2年前の“基地めぐり”的には見られなかった光景です。

トンネル

相武台のトンネルを向けてキャンプ座間を西から東へ横断しました。これがまた長い道のりで、基地の広さを実感させられます。基地のために東西の街が分断されていることも良くわかりました。



ふれあい広場



ふれあい広場に到着すると、フェンス内に広がる広

大なゴルフ場と高いフェンスにびっくりさせられます。一行が到着すると、広場でボール遊びをしていたお父さんと男の子の親子連れが、たった今ゴルフボールが飛び込んできたと私たちに訴えてきたのです。お父さんは、ゴルフボールが飛び込んでくる瞬間を目撃、マーキングしてくれました。おかげで私たちは、その現場を写真に収めることができ、その恐怖を実感することが出来ました。

（午後1時ころ解散）お疲れさまでした！

学習会「米軍再編と自衛隊」講師：木元茂夫さん（ファイト神奈川）

4月19日（日）おださがプラザにて開催しました。

※当日資料（22ページと16ページのもの）必要な方は、ご連絡ください。

ゴルフボール飛び出し問題

4月11日 緊急抗議集会開催

米軍が5番ホールの使用中止を決定

◆ 4月8日 新磯野西公園にボール飛び込み 緊急抗議集会開催へ

とにかく何かやろう。4月8日、新磯野西公園で遊んでいた保育園児の近くにゴルフボールが飛び込んだという情報を得、私たち歓迎しない会では、緊急抗議集会の開催を決めました。決めたはいいけれど、時間がない！開催日は4月11日

(土)午前。場所の確保－警察への届出、市の公園使用許可。お知らせの配布－メンバーへのFAX、メール配信、マスコミへの情報提供、会場周辺へのチラシポスティング。当日資料の準備－事務局メンバーが

開催日前日の午後8時に集合、打ち合せの後、抗議文などの作成作業。前日準備が終わった時には時計は12時を回っていました。

集会当日、桜の花びらの舞う公園に「ゴルフボール飛び込み緊急抗議集会 米軍はゴルフ場の使用を即刻中止せよ！」と書かれた手作りの横断幕が張られました。プレーヤーにも聞こえるようにスピーカーの一つは基地内に向けて。相武台中学校PTA役員2名がまずこの間の中学校へのボール飛び込みを報告。その後、「参加者から自由にアピールを」との呼びかけに、会場から声があがりました。まず、散歩中に何度かゴルフボールを見つけた男性。

次に、この地域は昭和50年代から基地から飛び出すゴルフボールの問題に悩まされていることを伝えたかったとの地域の自治会長さんの発言が続きました。最後に歓迎しない会事務局鈴木さんの、日本人プレーヤーは自肅すべきとの発言に、会場からは賛同の拍手が沸き起きました。

最後に、ゴルフ場の使用中止を求める集会アピール、米軍、国、市への抗議・要請文を、参加者約200人で確認し、集会を終わりました。



◆ ローパー米軍渉外部長と面会 「米軍にも非がある」と認める



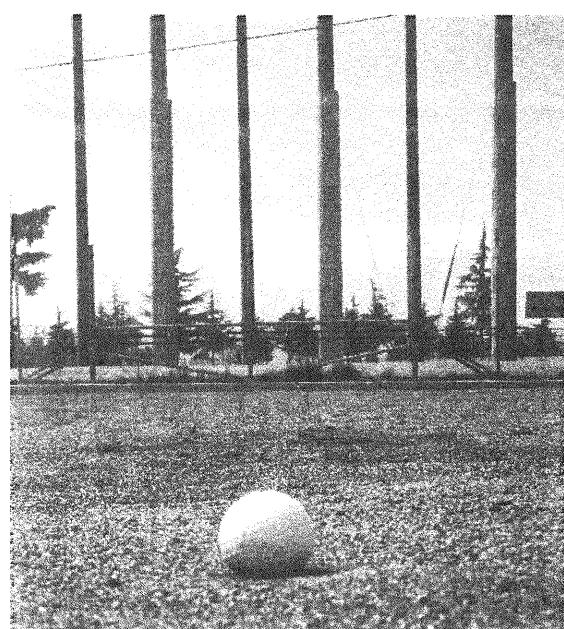
4月17日、キャンプ座間正門に10時20分集合。手続を済ませ私たち5人は、司令部エリアの一角にある102の番号の着いた建物に案内されました。自己紹介の後、まず、私から、訪問の目的である抗議文の趣旨を伝え、書面を手渡しました。抗議文を受け取ったローパー米軍渉外部長は、この間の経過を説明し、対策が不十分と言うが、米軍は状況に応じて対策しておりボールの飛び出しは減っている、と少し不満気な様子。実は、私たちがキャンプ座間を訪問する前日、相模原市の坂井副市長が、急遽キャンプ座間を訪問し、米軍が14日から5番ホールの使用を中止していることと、新磯野西公園に隣接する場所に防球ネットを新設することが発表されていました。11日の集会開催がこの対策を引き出したと言ってもいいでしょう。

ローパー氏との会見は、予定の30分を大幅に超え1時間半に渡り、およそ次のような内容でした。ボールの飛び出しについては、地域の人たちが迷惑していることであり、米軍にも非がある。だから、こうしてあなたたちにも会って話し合う。今後も飛び出しがあれば、原因を調査し科学的な根拠に基づいて対策し“0ボール”をめざす。日本語が達者なローパー氏の話を遮りながら、私たちは、「防球ネットの工事はいつから?」「1番ホールの対策は?」「ゴルフ場の営業停止の考えは?」などを質問しましたが、残念ながら、前日発表以上の対策は出ませんでした。当日のメモを見直してみると、“米軍にも非がある”と言いながら“ボールが出ることと見つかったことは違う”“国は何もしていない”“紳士のスポーツであるプレーヤーのマナーの問題(利用者の大半が日本人だから?)”など米軍の責任を転嫁するような発言が随所にあり、米軍側の本音が垣間見えました。

◆ 米軍は“よき隣人”でありたいなら ゴルフ場の返還、使用停止を

相模原市では、長年ゴルフボールの飛び出し問題が続き、国や米軍に対しても対策を求めてきた歴史があります。防球ネットの設置やかさ上げ、ゴルフ場のティーグラウンドの移設などの対策が講じられ、2001年以後ほとんど飛び出しがなくなったことから「長年の懸案であったこの問題が解決した」(「米軍基地と相模原市」より)とされました。それが、昨年のゴルフ場レイアウトの変更によって再発したことは、“よき隣人”を掲げる米軍にとっても頭の痛いことに違いありません。

ゴルフボール飛び出しをなくすには、地域が迷惑していることを伝え、声を出し続けることしかありません。



↑ ↑ ↑ 各地の動き ↑ ↑ ↑

市民の協議の場とは成り得ていない

～座間市基地返還促進等市民連絡協議会(促進協)第1回総会～

昨年8月、強行採決的に設立してしまった『反対』の文言の消えた『座間市基地返還促進等市民連絡協議会』、9月の市長・市議選挙を経て遠藤市長のもと第1回定期総会が開催された。「本会は4年間の反対運動の基に立つもの。国も基地の強化を認めこれに係わる負担の軽減を市民の総意として国と市が対等の立場で協議してゆく。」との会長挨拶とは裏腹に、協議会としての代表幹事会報告では、市議会基地対策委員会でも強く求めている「議事録作成」はあくまでも「行わない。」との結論であった。

議員を中心にいくつかの質疑がされたが、国との協議会とこの市民連絡会との位置づけ、市民の自由なやりとりを吸い上げていく場（市長の弁）としての促進協の方向性や事業の具体性などに十分な協議がないまま終了となってしまった。当局側と議員のやり取りに終始し、市民の協議の場とは成り得ていない状況に落胆しつつも多くの方々をくみ取るべく、構成メンバーの増員等も提案してゆきたいと思う。私の質問に対しての「以前の反対促進協とは性格が異なるので懸垂幕増設はない。」という返答にも予想はしていたものがっかりであった。

（安海）

強調する災害救援に違和感

～座間市議会基地対策特別委員会の視察～

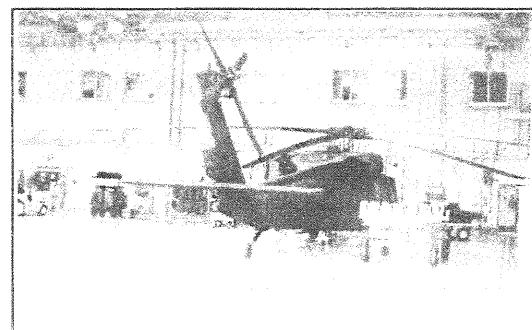
2月12日（木）座間市基地特対策特別委員会ではキャンプ座間の視察を行った。この日、フランシス・ワーシンスキー在日米陸軍司令官は不在。かわりに副司令官が対応をした。両者の簡単なあいさつの後、07年12月に発足した米陸軍第1軍団前方司令部の中核となるコマンドセンター（指揮統制）を見学。

部屋の中央にある大型モニターには、災害救助に米軍がこれまでかかわってきた映像が流れ、この大型モニターを囲むように、たくさんのコンピューターが置かれていた。「ここは、大規模地震など自然災害時には、あらゆる機能をもち備えているため、迅速な救援支援体制が可能である。」との説明。前方司令部がもつ本来の任務については一切ふれようとしなかった。

次に外に並べられた、大型トラックやハンバーを見学。最後はバスに乗って基地内を回った。バスの移動中ローパー涉外部長は「何でも聞いて下さい。」と言った後、「今日は座間市の視察なので、ゴルフボール飛び出しの件はいいですね。」と質問される前に聞かれても答えない。といった態度をとった。今回はじめて、ヘリポートの「キャスター飛行場」「格納庫」を見学した。ここでも災害救援をしきりにアピール。

一貫して災害時の救援を強調した説明に違和感を感じ、司令部のもつ本来の任務に、機能強化への不安がさらに深まる視察となつた。

（牧嶋）



○ ● ○ 当面の活動 ○ ● ○



イラク帰還兵 証言集会のドキュメンタリー
“冬の兵士”上映会

&田保寿一監督講演会

5月24日(日)

18:00~21:00

相模原市立大野南公民館 1F 大会議室

小田急線相模大野駅北口から徒歩7分

資料代500円

相模補給廠の戦闘指揮訓練センター建設即時中止を求める6・6相模原集会の連動企画として、歓迎しない会主催で“冬の兵士”上映会を開催します。お誘い合わせのうえご参加ください。

**戦場への道を断て！ 日米軍事強化反対！
 戦闘指揮訓練センター
 建設即時中止を求める相模原集会**

▼ △ ▼

6月6日(土)午後1時半～

鹿沼公園(相模原市鹿沼台 2-15-1)

JR 横浜線淵野辺駅(南口)下車徒歩 3 分

小田急線相模大野駅(北口)から国道16号相模原駅南口行バス「鹿沼公園南入口」下車徒歩 5 分

主催：神奈川平和運動センター／県央共闘会議／歓迎しない会

引き続き、
 移駐反対のポスター掲示に
 ご協力をお願いします。

入会のご案内

「歓迎しない会」では会の趣旨に賛同してくださる方の入会を
 随時受け付けています。ご連絡お待ちしています。

会費 個人 1000 円／年 団体 10000 円／年

連絡先：金子ときお事務所 相模原市東林間 4-21-20

TEL/FAX 042-741-0232

事務局：牧嶋とよ子 090-3540-4660

岩本香苗 090-8087-8595

第1軍団は来るな！

US Army

1 Corps Headquarters

No!!

自衛隊の司令部も来るな！

基地の縮小・恒久化 反対

キャンプ座間への第1軍団の移駐を歓迎しない会